



家庭学習の手引き（４年生用）



家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、^{たし}確かな学力を身につけるものです。毎日こつこつと続けていくことが、「生きる力」につながっていきます。

「生きる力」を高めるには普段から疑問意識^{ぎもんいしき}をもってよく考え、自分の考えを書いたり発表したりして表^{ひょうげん}現する活動に慣^なれておく必要があります。

さあ、できるところから一歩^ふを踏み出していきましょう。



○ 毎日、家庭学習をしましょう。（学力アップは規則^{きそく}正しい生活から！）

① 漢字練習

② 日記を書く。

③ 視写（１００字を１５分目安で書きましょう。）

④ 本や新聞を読みましょう。

⑤ 分からない言葉は辞書やコンピュータで調べましょう。

⑥ 予習をしましょう。

⑦ 計算ドリルを使って計算練習をしましょう。

⑧ 分度器・コンパス・三角定規使って、図形をかく練習をしましょう。

⑨ テストでまちがえたところをもう一度復習しましょう。

⑩ 都道府県名の復習や、教科書の資料（グラフや地図など）を使って分かることをまとめてみましょう。



※ テレビは消して、毎日４０分～５０分以上は学習しましょう。

家庭学習が終わったら、連絡帳^{あす}を見て、明日の学校^{じゅんび}の準備をしましょう。